

# 「私の提言」募集

コロナ禍を乗り越え、  
「働くことを軸とする安心社会-まもる・つなぐ・創り出す-」の実現に向けて  
連合・労働組合が今取り組むべきこと



## 応募資格

**どなたでも応募できます。**

学生の方、一般の方など、どなたからの応募も歓迎いたします。組合員、組合役職員、組合OBももちろん応募できます。優れた内容の提言は、連合運動への反映・実現をめざします。「文章表現」「具体性」「独自性」「社会性」「現実性」を重視して審査します。

## 応募締切

**2021年7月26日(月)**

## 発表

**2021年9月28日(火)**

## 表彰

**優秀賞** 表彰盾と副賞 **20**万円  
**佳作賞** 賞状と副賞 **10**万円  
**奨励賞** 賞状と副賞 **3**万円  
**学生特別賞** 賞状と副賞 月**1**万円の奨学金×**12**ヶ月

☆連合第17回定期大会2日目(2021年10月6日)で表彰予定。  
☆学生特別賞は、2021年9月時点で、大学院、大学、短期大学、高等専門学校、高等学校、専修学校、各種学校など、各学校に在籍している方が対象となります。  
☆応募者には、もれなく記念品を進呈(入賞者及び審査対象外となった方を除く)。

詳細は裏面をご確認ください。

 **日本労働組合総連合会(連合)**

連合は、約700万人の仲間が加盟する労働組合のナショナル・センター(全国中央組織)です。すべての働く人たちのために、雇用とくらしを守る取り組みを進めています。

 **ILEC 公益社団法人 教育文化協会**

教育文化協会は、連合とその構成組織等によって設立されました。教育・文化事業をとらして、働く仲間とその家族を応援しています。

# 1 今回の募集テーマ

## 募集テーマ コロナ禍を乗り越え、「働くことを軸とする安心社会—まもる・つなぐ・創り出す—」の実現に向けて連合・労働組合が今取り組むべきこと

連合は結成30年を迎えた2019年に、中長期的な方針として連合ビジョン「働くことを軸とする安心社会—まもる・つなぐ・創り出す—」を策定しました(内容は連合のホームページ参照)。また、コロナ禍で雇用と生活の不安が増す中、「新たな運動様式」への挑戦が求められています。with/afterコロナ社会においても、すべての働く人にとって「必ずそばにいる存在」となり、連合ビジョンで掲げる社会を実現するために連合・労働組合が取り組むべきことは何か、具体的な提言を募集します。

### 提言の キーワード (例)

- with/afterコロナ
- 貧困と格差
- セーフティネット
- ジェンダー平等
- 多様性
- 持続可能な財政・社会保障
- デジタル化
- 地域社会
- 労働組合の仲間の拡大
- 労働組合の役割

その他の切り口でのご応募も大歓迎です!

具体的な提言を  
持っています!



# 2 連合とは

連合は、労働組合のナショナルセンターとして、すべての働く人々の雇用・労働条件の維持向上、医療・年金・教育・環境などくらしにかかわる政策の提言、労働組合づくり、震災の復興支援、コロナ禍での雇用・労働、生活に関わる対策など、様々な取り組みを行っています。

### < 取り組みの一例 >

- 最低賃金の引き上げに向けた取り組み
- 同一労働・同一賃金導入への働きかけ
- より多くの労働者への社会保険の適用拡大
- コロナ禍における雇用・生活の保障に向けた政府への提言
- 働く仲間を支える「Wor-Q」、「ゆにふぁん」の展開
- 東日本大震災などへの災害ボランティアの派遣 など

※「Wor-Q」、「ゆにふぁん」については連合ホームページをご覧ください。

1 2 の  
詳細はこちら

連合 ホームページ

[https://www.jtuc-rengo.or.jp/about\\_rengo/society/vision.html](https://www.jtuc-rengo.or.jp/about_rengo/society/vision.html)

# 3 応募にあたっての留意事項・応募先について

- 提言は**オリジナルで未発表のもの**に限ります。(新聞・雑誌・書籍・報告書などに発表されたものは応募できません)
- 字数は「6,000~8,000字程度」を目途に、「上限10,000字」とします。

### 応募先

<https://www.rengo-ilec.or.jp/event/ronbun/bosyu/>

※応募は応募フォームからが原則



募集要項は教育文化協会ホームページで必ずご確認ください。

書き方について規定を著しく逸脱する場合は審査対象外となりますのでご注意ください。  
ホームページには、過去の入賞提言も掲載しています。

教育文化協会 私の提言

検索



「私の提言 連合論文募集」は、初代事務局長である故・山田精吾氏の遺志を受けて創設された「山田精吾顕彰会の論文募集」事業を継承し、2004年より毎年実施しています。

### < 受賞者の声 >

#### 第17回 優秀賞 大分バス労働組合大分南支部 佐藤弘一さん

私が提言の執筆に至ったのは、組合員の組合活動や仕事に対する無関心さ、責任転嫁をするような会社側の考え方に疑問を持ったからです。コロナ禍の中で大切なことは、労使が「闘う」のではなく、対等な立場で労使一体となって課題解決に向けて取り組むことです。労働組合が会社と従業員の間の「潤滑油」として機能できるよう、これからも一致団結していきます。

#### 第17回 奨励賞 一橋大学社会学部3年 荒川友里佳さん

私は労働について様々な角度から学ぶため、大学で連合寄付講座を受講、「私の提言」の募集を知りました。日本では、非正規労働者の増大、その多様化にも関わらず、依然、正社員がターゲットの職場・企業別労働組合が主流です。連合もこの従来型の労働組合に非正規労働者を合流させることを呼びかけています。しかし、私はこの考えに疑問を抱き、提言を応募しました。この「私の提言」への応募は、学生の荒削りな意見も聞いてもらえる貴重な機会だと思っています。

お問い合わせ先 公益社団法人 教育文化協会

お問い合わせは  
こちらまで



E-Mail: [info-ilec@sv.rengo-net.or.jp](mailto:info-ilec@sv.rengo-net.or.jp) 電話: 03-5295-5421 FAX: 03-5295-5422